

講義概要／Course description

科目基礎情報／Course information

開講元学部／Faculty	外国語学部／FACULTY OF FOREIGN STUDIES
開講元学科／Department	
登録コード／Registration Code	FRS65100
期間／Period	2018年度／Academic Year 秋学期／AUTUMN
学期／Semester	秋学期／AUTUMN
曜限／Period	木／Thu 3
科目名／Course title	ロシア政治・外交A-2／RUSSIAN POLITICS A-2
授業形態／Course Type	講義／Lecture
科目ナンバリング／Course Numbering	FYP302
レベル／Level	300
教員表示名	上野 俊彦
主担当教員名／Instructor	上野 俊彦／UENO TOSHIHIKO
単位数／Credits	2
更新日／Date of renewal	2018/02/23

講義概要情報／Course description

科目サブタイトル ／Subtitle of this course	現代ロシア政治
講義概要 ／Course description	ロシアでは、プーチンが大統領に選出された2000年以降、2008～12年のメドヴェージェフ大統領期も含めて、プーチンが最高指導者である時期が続いています。その一方で野党勢力が弱いために、日本のメディア等では、プーチン政権を「強権」「独裁」といった言葉で表現しています。しかし、世論調査ではプーチンの支持率は非常に高く、プーチン政権の長期化は国民の選択の結果に見えます。 この講義では、ロシアの政治制度の変化、大統領および議会の選挙結果、議会および政党などに着目しながら、ソ連解体後の25年余のロシア政治の変動を概観し、現代ロシア政治の特質を理解するための材料を提示し、ロシア政治あるいはプーチン政権は、独裁政権なのか、それとも国民に支持された民主的政権なのかを考えていきたいと考えます。
到達目標(授業の目標) ／Course objectives	現代ロシア政治の特質を理解するための基礎知識を獲得することを目標とします。
授業時間外(予習・復習等)の学習 ／Expected work outside of class	事前に紹介されている参考文献および講義で紹介された参考文献等を適宜読むことによって、講義の理解をいっそう深めることが望まれます。
他学部・他研究科受講可否 ／Other departments' students	可／Yes ※要覧記載の履修対象とする年次を確認すること。 Please make sure to confirm the student year listed in the bulletin.
評価基準・割合 ／Evaluation	出席状況／Attendance (10.0%) 授業参加／Class participation (20.0%) レポート／Report (20.0%) 学期末試験(定期試験期間中)／Final exam(during exam period) (50.0%) その他／Others(in detail) : 学期末試験は、[大問1]短答式の用語解説5問、[大問2]長答式(小論文形式)1問(3問から1問選択)です。配点は、[大問1]50点(小問各10点)、[大問2]50点で、100点満点とします。
テキスト／Textbook	自由記述／Free Text : 原則として教員が準備します。
参考書／Readings	

	自由記述／Free Text：以下の参考書以外のものは、授業の中で、適宜、紹介します。そのほか、講義概要HPのBooksのページも参照してください。
参考書1／Readings1	著者名／Authors：上野俊彦 書名／Title：『ポスト共産主義ロシアの政治：エリツィンからプーチンへ』 出版社・出版年／Publisher.Year：日本国際問題研究所、2001年
参考書2／Readings2	著者名／Authors：横手慎二・上野俊彦編 書名／Title：『ロシアの市民意識と政治』 出版社・出版年／Publisher.Year：慶應義塾大学出版会、2008年
参考書3／Readings3	著者名／Authors：上野俊彦 書名／Title：「2005年12月のいわゆる『「NGO関連法」修正法』の制定過程について」(『ロシアの政策決定－諸勢力と過程』日本国際問題研究所、2010年3月、所収) 出版社・出版年／Publisher.Year：日本国際問題研究所、2010年
必要外国語 ／Required foreign languages	ロシア語の資料等を紹介することがありますが、ロシア語の知識は必要としません。
講義概要HP URL ／URL of syllabus or other information	http://www.geocities.jp/collegelife9354/index.html

講義スケジュール／Schedule	
授業計画／Class schedule	1. イントロダクション：ロシア政治研究の視点 ※以下は予定であり、授業の進捗状況によりテーマを変更することがあります。
	2. ロシア連邦の議会と大統領・政府との関係(1)
	3. ロシア連邦の議会と大統領・政府との関係(2)
	4. ロシアの連邦制改革(1)
	5. ロシアの連邦制改革(2)
	6. ロシアの政党制度(1)
	7. ロシアの政党制度(2)
	8. 連邦議会選挙制度の変遷(1)
	9. 連邦議会選挙制度の変遷(2)
	10. ロシアにおける市民権(1)
	11. ロシアにおける市民権(2)
	12. ロシアの世論(1)
	13. ロシアの世論(2)
	14. ロシア政治の特質
	15. 提示された課題についての自主研究およびグループワークの実施